

成道館通信

令和元年12月
第222号

〒739-1734
広島市安佐北区口田4丁目9-23-303
電話082-841-3389
FAX082-841-3389
<http://seidoukan.net/>



面
白
し
雪
に
や
な
ら
ん
冬
の
雨

松尾芭蕉

今年も残りあとわずか

今年のカレンダーも最後の一枚となりました。この一年もあっという間だったと毎年この時期になると思います。そして悔いのないように残りを精一杯やろうと。

12月23日(月)から冬期講習会が始まります。受験生にとっては本当に追い込みの時期です。一日中受験勉強できるのはこの冬休みです。志望校に対してぎりぎりのところにいる人、やや厳しいところにいる人は、自分の立場をしっかりと理解して受験勉強に取り組まないといけません。もちろんそれ以外の人も、です。冬休みの過ごし方次第で受験結果が決まります。



読解力」15位に急降下、「応用力」トップレベル維持…PISA

経済協力開発機構(OECD)は3日、79か国・地域の15歳計約60万人を対象に2018年に実施した「国際学習到達度調査(PISA)」の結果を公表した。日本は「読解力」が15位(前回15年は同8位)、「数学的応用力」が6位(同5位)、「科学的応用力」は5位(同2位)と全3分野で順位を下げた。

日本の読解力の得点は、前回より12点低い504点。成績を6段階に分類したところ、最も低い層(408点未満)の割合が12年(9・8%)、15年(12・9%)、18年(16・9%)と増加しており、平均得点を引き下げた。

近年、スマートフォンなどを使った短文のやりとりなどが急速に広まっている。文部科学省の担当者は順位低下について「子供たちの言語環境が急激に変わり、読書などで長文に触れる機会が減った」としている。

日本の読解力は03年調査で数学的応用力とともに急落。「PISAショック」と呼ばれ、学習内容を減らした「ゆとり教育」の見直しにつながった。読解力は12年に4位と持ち直したが、15、18年と下落が続いている。

一方、科学的応用力の得点は529点(前回比9点減)、数学的応用力は527点(同5点減)で共に順位を下げたものの、依然としてトップレベルの成績を維持した。

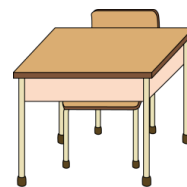
広島県公立高校入試そっくり模試

日時：2020年1月5日（日） 13:30～18:00

対象：中学3年生

会場：成道館

主催：【広島県認可】広島県学習塾協同組合（じゅくこーぷ）



国語・数学の記述式も延期検討、理解得られないと判断…共通テスト

来年度から始まる大学入学共通テストで導入予定の国語と数学の記述式問題について、政府・与党が実施を延期する方向で検討していることが、複数の関係者の話でわかった。実施には受験生や関係者の理解が得られないと判断した。

政府は11月1日、英語民間試験の実施見送りを発表しており、記述式問題も導入が延期されれば、来年度からの大学入試改革は2本柱を失うことになる。

広島県立の新大学、名称「叡啓大」に 開学2021年4月

広島県などが令和3（2021）年4月に開学を目指す新しい県立大の学長に就任予定の有信睦弘東京大副学長が広島市内で記者会見し、大学の名称を「叡啓（えいけい）大」に決定したことを明らかにした。近く文部科学省に設置認可を申請する。

叡啓大は県立広島大（広島市）を運営する公立大学法人の傘下に設置される。企業や地方自治体と連携して地域が抱える課題解決に実践的に取り組む「ソーシャルシステムデザイン学部」のみの単科大で、1学年の定員は100人。このうち20人程度を海外からの留学生とする。

有信氏は記者会見で「将来社会の課題を見いだし解決に寄与する人材を育てたい」と抱負を述べた。新大学の設置には学生の県外流出に歯止めをかける狙いもあり、将来的に社会人も受け入れる方針を示した。

12月・1月の予定

12月

- 1日 中3そっくり模試
- 8日 中3日曜講習開始
- 23日 冬期講習会開始
- 30日～3日 年末・年始の休み

1月

- 4日 冬期講習会再開
- 5日 中3そっくり模試
- 6日 冬期講習会終了
- 7日 通常授業開始

